

# 財政状況等一覧表（17年度）

団体名 安芸太田町

## 1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの） (百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
一般会計	9,949	9,660	289	203	11,881	0	基金から683百万円繰入 財産区から2百万円繰入
住宅改修資金貸付事業特別会計	1	1	0	0	7	0	
普通会計	9,950	9,661	289	203	11,888	0	基金から683百万円繰入 財産区から2百万円繰入
簡賀財産区特別会計	17	17	0	0	0	0	基金から5百万円繰入

## 2 1以外の特別会計の財政状況（公営事業会計に係るもの） (百万円)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	不良債務 (実質収支)	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
病院事業会計	2,617	2,543	74	-	1,419	372	法適用企業
国民健康保険事業会計	(歳入) 1,074	(歳出) 1,052	(形式収支) 22	(実質収支) 22	0	80	基金から37百万円繰入
老人保健事業特別会計	(歳入) 2,126	(歳出) 2,135	(形式収支) 9	(実質収支) 9	0	150	
介護保険事業特別会計	(歳入) 1,171	(歳出) 1,167	(形式収支) 4	(実質収支) 4	0	165	基金から10百万円繰入
介護サービス事業特別会計	(歳入) 0	(歳出) 0	(形式収支) 0	(実質収支) 0	0	0	
簡易水道事業特別会計	(歳入) 457	(歳出) 466	(形式収支) 5	(実質収支) 0	2,282	39	
農業集落排水事業特別会計	(歳入) 139	(歳出) 145	(形式収支) 5	(実質収支) 2	1,263	87	
(うち農業集落排水事業)	(歳入) 127	(歳出) 133	(形式収支) 5	(実質収支) 2	1,141	78	
(うち個別排水事業)	(歳入) 12	(歳出) 12	(形式収支) 0	(実質収支) 0	122	9	
特定環境保全公共下水道事業特別会計	(歳入) 931	(歳出) 936	(形式収支) 3	(実質収支) 0	2,156	187	

(注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。  
2. 不良債務が～百万円となるときは、「～」と表記している。

## 3 関係する一部事務組合等の財政状況 (百万円, %)

	歳入 (総収)	歳出 (総費)	形式収支 (純損益)	実質収支 (不良債務)	地方債現在高	当該団体の負担割合	備考
広島県市町職員退職手当組合	7,116	6,094	1,022	1,022	0	4.0	
広島県市町公務災害補償組合	110	85	25	25	0	4.2	
山県西部消防組合	455	451	4	4	9	43.3	基金から19百万円繰入
山県郡西部衛生組合	779	762	17	10	995	64.7	基金から27百万円繰入
山県郡町村税等滞納整理組合	28	27	1	1	0	23.5	

## 4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況 (百万円)

	経常損益 (千円)	資本又は 正味財産 (千円)	当該団体か らの出資金 (千円)	当該団体か らの補助金 (千円)	当該団体か らの貸付金 (千円)	当該団体か らの債務保証に 係る債務残高	当該団体か らの損失補償に係 る債務残高	備考
株式会社加計開発	32,022	174,977	44,000	6,000	0	0	29	商法法人
株式会社簡賀総合サービス	8,328	34,422	141,550	0	0	0	0	商法法人
財団法人広島勤労福祉事業団	7,973	68,974	3,300	0	0	0	0	民法法人

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

## 5 財政指数

財政力指数	0.228	実質収支比率	4.4
実質公債費比率	18.0	経常収支比率	99.9

(注) 実質公債費比率は、平成18年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成15年度から平成17年度の3カ年平均である。